

2021年

数 学

1 次の(1)～(9)に答えなさい。(39点)

(1) 次のア～オを計算しなさい。

ア $3-9+7$

イ $\left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3}\right) \times (-12)$

ウ $(3ab)^2 \times 4a^2b^3 \div (-6a^3b^2)$

エ $3(x+2y) - 4(2x-y)$

オ $\frac{6}{\sqrt{6}} - \sqrt{24} + \sqrt{54}$

(2) 等式 $2a+3b=5$ を a について解きなさい。

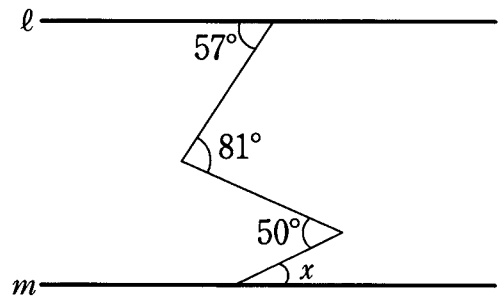
(3) 連立方程式 $\begin{cases} x-3y=11 \\ y=-3x+3 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) $x^2-14x+49$ を因数分解しなさい。

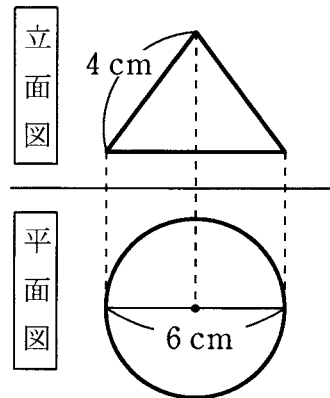
(5) 二次方程式 $3x^2 - 5x + 1 = 0$ を解きなさい。

(6) $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域を求めなさい。

(7) 右の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



(8) 右の図は、ある立体の投影図です。この立体の体積を求めなさい。ただし、円周率を π とします。



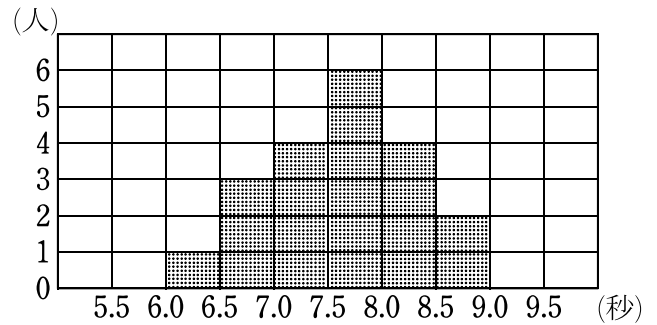
(9) 次の文は、円の中心の作図について述べたものです。空欄に入る語句を答えなさい。



右の図は、ある円の一部です。この円の中心を作図するには、異なる 2 本の弦を引き、それぞれの を引きます。

2 次の(1), (2)に答えなさい。(15点)

(1) 右の図は、あるクラスで女子生徒の50 m 走の結果をヒストグラムにまとめたものです。この図から、例えば記録が7.0秒以上7.5秒未満の生徒が4人いることが分かります。次のア～エに答えなさい。ただし、欠席はいないものとします。



ア このクラスの女子生徒は、全部で何人いますか。

イ 8.0秒以上8.5秒未満の女子生徒の人数の割合は何%ですか。

ウ 中央値が含まれる階級は、何秒以上何秒未満ですか。

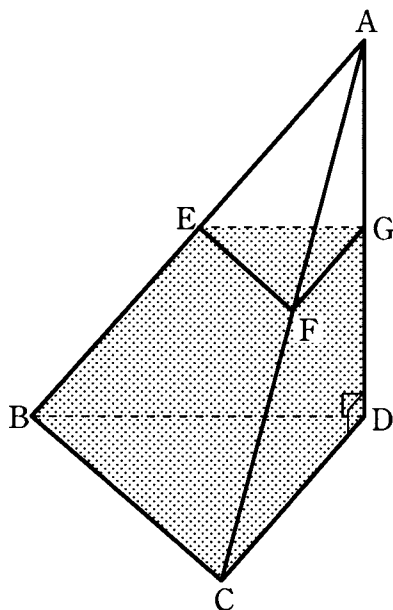
エ 記録をヒストグラムにまとめた後で、女子生徒1名の記録が間違っていることが分かりました。この生徒は、訂正前の記録は7.8秒でしたが、訂正後の記録は9.8秒でした。このとき、次の①～③の中から、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 訂正後の中央値が含まれる階級の階級値は、訂正前の中央値が含まれる階級の階級値より大きくなる
- ② 訂正後の中央値が含まれる階級の階級値は、訂正前の中央値が含まれる階級の階級値より小さくなる
- ③ 訂正後の中央値が含まれる階級の階級値は、訂正前の中央値が含まれる階級の階級値と等しい

(2) 大小2個のさいころを同時に1回投げるとき、確率が $\frac{1}{6}$ になるものを、次の①～④の中からすべて選びなさい。ただし、それぞれのさいころの目の出方は同様に確からしいものとします。

- ① 出る目の和が6になる
- ② 同じ目が出る
- ③ 大きいさいころの出る目が偶数で、小さいさいころの出る目が奇数となる
- ④ 一方のさいころの出る目が、もう一方のさいころの出る目の2倍となる

- 3 下の図の四面体 $ABCD$ において、 $\triangle BCD$ は $BC=BD$ の二等辺三角形で、 $AD \perp BD$ 、 $AD \perp CD$ です。また、3辺 AB 、 AC 、 AD 上にそれぞれ中点 E 、 F 、 G をとります。 $\angle BCD=60^\circ$ 、 $AD=8\text{ cm}$ 、 $BC=6\text{ cm}$ のとき、次の (1) ~ (4) に答えなさい。(16 点)



- (1) 辺 CD の長さを求めなさい。

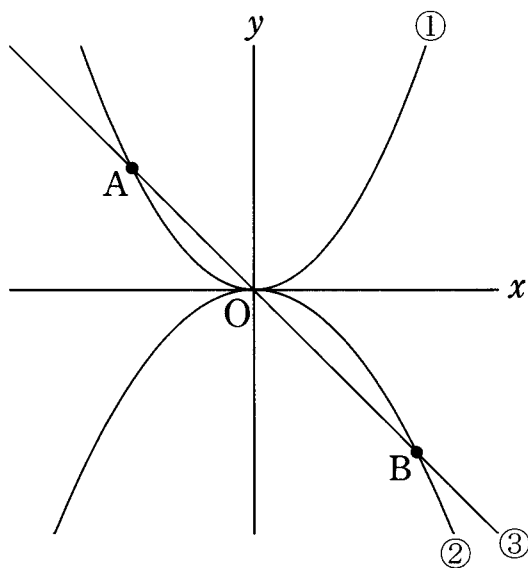
- (2) 四面体 $ABCD$ の体積を求めなさい。

- (3) 四面体 $ABCD$ の体積を V 、四面体 $AEFG$ の体積を V' としたとき、体積の比 $V:V'$ を最も簡単な整数の比で答えなさい。

- (4) 色がついた立体の体積を求めなさい。

4 下の図において、①は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ 、②は関数 $y = ax^2$ のグラフで、③は原点を通る直線です。

また、点 A は①と③の原点以外の交点で、点 B は②と③の原点以外の交点です。点 A の x 座標が -3 、点 B の x 座標が 4 であるとき、次の(1)～(3)に答えなさい。(16点)



(1) 直線 ③ の方程式を求めなさい。

(2) a の値を求めなさい。

(3) 点 A を y 軸に関して対称に移動した点を C とし、点 B を y 軸に関して対称に移動した点を D とします。次のア、イに答えなさい。

ア $\triangle OAC$ の面積を S 、 $\triangle OBD$ の面積を S' としたとき、 $\frac{S'}{S}$ の値を答えなさい。

イ y 軸上に、 y 座標が t である点 P をとります。 $\triangle PAB$ の面積と、台形 $ADBC$ の面積が等しくなるとき、 t の値を求めなさい。ただし、 $t > 0$ とします。

- 5 円周の長さを、円の直径の長さで割った値を「円周率」といいます。円周率がどのくらいの大きさの値であるのか、円と正六角形の周の長さを用いて次のように調べました。(1)～(5)に当てはまる数を答えなさい。(14点)

右の【図1】は、半径 $\frac{1}{2}$ の円の内部に、すべての頂点が円周上にある正六角形をかいたものである。

このとき、

$$(\text{円周率}) = (\text{円周の長さ}) \div (\text{円の直径の長さ})$$

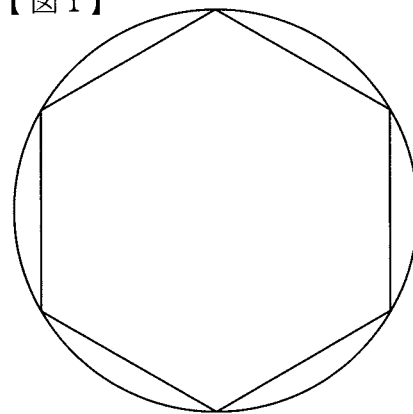
であることから、

$$(\text{円周の長さ}) = \boxed{(1)} \times (\text{円周率})$$

と表される。

一方で、正六角形の1辺の長さは $\boxed{(2)}$ であり、円周の長さが正六角形の周の長さより大きいことから、円周率は $\boxed{(3)}$ より大きい値である。

【図1】

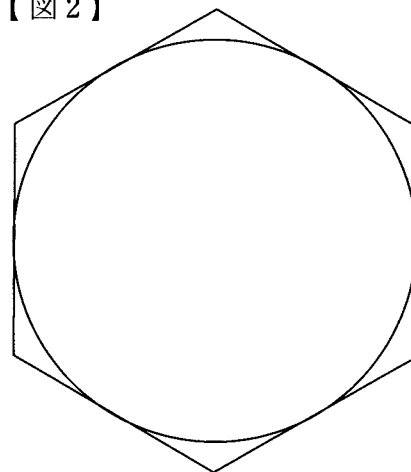


右の【図2】は、半径 $\frac{1}{2}$ の円の外部に、すべての辺と接する正六角形をかいたものである。このとき、正六角形の1辺の長さは $\boxed{(4)}$ である。よって

$$(\text{円周の長さ}) = \boxed{(1)} \times (\text{円周率})$$

であることと、円周の長さが正六角形の周の長さより小さいことから、円周率は $\boxed{(5)}$ より小さい値である。

【図2】



以上のことから、円周率は $\boxed{(3)}$ より大きく $\boxed{(5)}$ より小さい値であることが分かる。

